

第14回 日本アスレティックトレーニング学会学術大会

公開シンポジウム



アスレティックトレーニングと 地域社会の未来

2025年9月7日(日) 14:50～16:10

帝京平成大学 池袋キャンパス 沖永記念ホール

この公開シンポジウムでは、アスレティックトレーニングがどのように社会全体の健康づくりや地域コミュニティに貢献できるかを考えていきます。スポーツの現場での外傷・障害予防だけでなく、地域住民や高齢者の健康維持、予防医学的な観点からのトレーニングの意義など、幅広い視点でアスレティックトレーニングの未来について議論していきたいと思えます。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

講師



鈴木 岳. 氏

株式会社R-body

東京オリンピック・パラリンピックにおけるフィットネスセンターのチーフトレーナーとして、世界各国のアスリートをサポート



山形 一利 氏

株式会社オックス
ベストフィットネス

千葉県において地域密着型のウェルネス/ヘルスケア産業として、部活動の地域展開支援事業を推進



中島 亮一 氏

健康・スポーツ科学
センター WIT

医療機関と連携し、老若男女あらゆる方々のQOLの向上、アスリートのコンディショニングなどを支援

入場無料・事前申込不要

※9月6日・7日に同会場で行われている別プログラムは、事前の申込および参加費が必要になります。本講座以外の聴講をご希望の方は、QRコードより詳細をご確認いただき、参加申込をお願いいたします。



座長

広瀬 統一 氏

早稲田大学スポーツ科学学術院
教授

[企画] 第14回日本アスレティックトレーニング学会学術大会 実行委員会

[お問い合わせ先] 学術大会事務局 2024jsat.conference@gmail.com